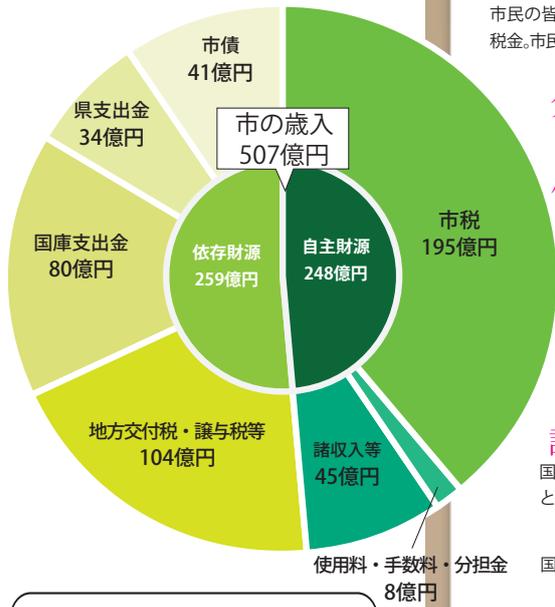


どんな収入があったの？



銀行からの借り入れは昨年度より減らすことができたわ。これからの、借り入れを少なくやりくりしていかないとイケないわ。



基本給が前年度より増えていることは素晴らしいですね！少しでも現金収入が増える取り組みを考えていきたいですね。



平成28年4月～平成29年3月の月平均家計

収入

給与 397,900円 (前年度との比較)

① 基本給 195,000円 (+6,000円)

② 諸手当 202,900円 (-2,100円)

③ 貸したお金の返済金 1,000円 (±0円)

④ 銀行からの借り入れ 17,100円 (-4,000円)

収入合計 416,000円

- 市税**
市民の皆さんから納めていただいた税金。市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税等
- 分担金・負担金**
市のサービス等の受益者が負担したお金(保育料等)
- 使用料・手数料**
市営施設の使用料や住民票の写しの交付手数料
- 繰入金**
市の基金から引き出したお金
- 繰越金**
前年度に残ったお金
- 譲与税・交付金**
国税・県税のうち市の取り分として譲与・交付されたお金
- 地方交付税**
国税のうち市の取り分として交付されたお金
- 国庫支出金**
国と市が共同で行う事業のために国が市に支出したお金
- 県支出金**
県が市に対して支出したお金
- 諸収入**
延滞金、預金利息、貸付金元利収入、雑入等
- 市債**
市が国や銀行から借りたお金

市民一人あたりの貯金残高*

48,400円 (-1,900円)

*平成29年4月1日現在の住民基本台帳の人口をもとに算出。

こが家の家計簿

古河市の平成28年度一般会計決算を1年間の収入が500万円(1カ月あたりの収入が41万6,000円)の「こが家の家計簿」に例えて説明します。

【問】 財政課(総和庁舎) ☎92-3111

【家族構成】

- ・毎日忙しく働き、家事・育児をがんばるお父さんとお母さん。
- ・市内の保育所に楽しく通う僕と妹。
- ・一緒に住んではいないけど、いつもやさしいおじいちゃん、おばあちゃん。



計簿

支出

生活費計 257,300円 (前年度との比較)

食費 55,400円 (-600円) ①

光熱費や通信費 52,800円 (+300円) ②

家・車・家電の修理 41,500円 (-3,000円) ③

家族の医療費 107,600円 (+6,400円) ④

家族への仕送り 92,300円 (-2,900円) ⑤

ローンの返済 47,200円 (+3,300円) ⑥

貯金 5,600円 (-1,600円) ⑦

支出合計 402,400円 (+1,900円)

余り(収入-支出) 13,600円 (-1,900円)

市民一人あたりのローン残高*

422,800円 (-6,900円)

どんな支出があったの？

人件費

市職員の給料や議員報酬等

物件費

光熱水費、消耗品費、業務委託料等

維持補修費

道路、公共施設を維持するために使ったお金

普通建設事業費

公共・公用施設の新築・改修に使ったお金

扶助費

生活保護、障がい者支援、医療費助成等、福祉に使ったお金

補助費等

補償費、負担金、補助金等

繰出金

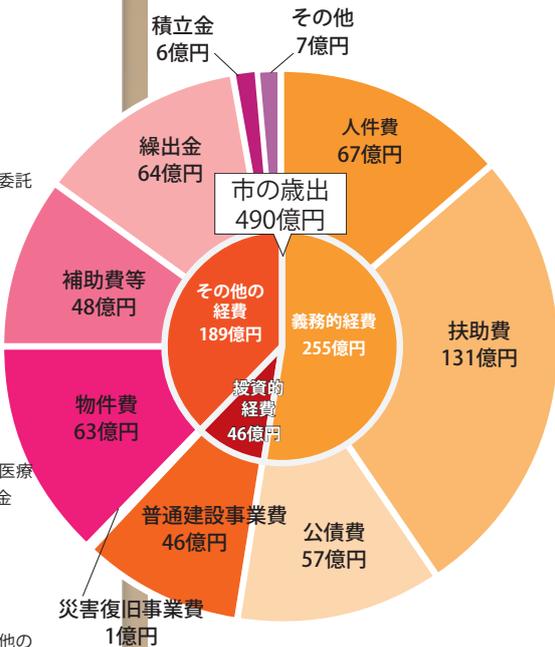
下水道事業や介護保険等、他の会計への繰出金

公債費

市債の元金・利子や一時借入金の利子

積立金

将来の財源変動に備えて積み立てたお金



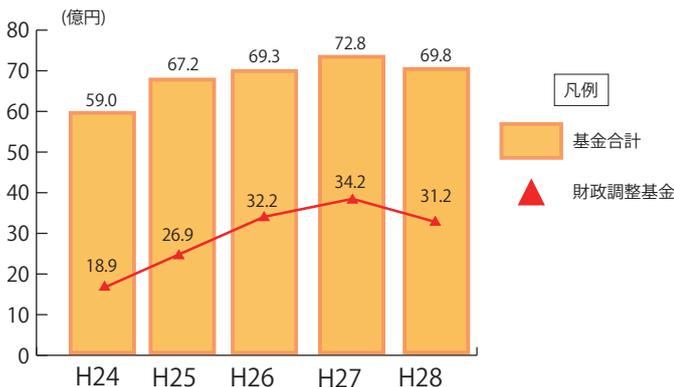
去年と比べると医療費がすごく増えてるわね。これからも増えそうだから切りつめることができることを考えないとイケないわ。



市民一人あたりの借金額は昨年度よりも減っていますね！



基金(貯金)残高



借入金(借金)残高

※特別会計・水道事業会計を含む。



特別会計・水道事業会計 事業評価

□特別会計の概要

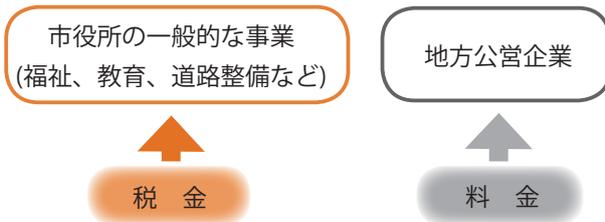
特別会計(12会計)の決算額を合計すると、歳入が356億1,054万円で、前年度と比べて1億4,639万円(0.4%)の増加となり、歳出が349億6,995万円で前年度と比べて2,250万円(0.1%)の減少となりました。

会計名	歳入(A)	歳出(B)	差引額(A-B)
国民健康保険(事業勘定)	187億3,867万円	186億3,867万円	1億円
国民健康保険(直診勘定)	6,664万円	6,157万円	507万円
古河福祉の森診療所	1億7,421万円	1億5,677万円	1,744万円
後期高齢者医療	11億8,995万円	11億7,710万円	1,285万円
介護保険(保険事業勘定)	95億5,302万円	93億5,327万円	1億9,975万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	3,980万円	3,624万円	356万円
公共下水道事業	39億8,571万円	37億8,808万円	1億9,763万円
農業集落排水事業	5億9,237万円	5億6,809万円	2,428万円
ゴルフ場事業	9,734万円	7,241万円	2,493万円
古河駅東部土地区画整理事業	5億8,466万円	5億4,236万円	4,230万円
片田南西部土地区画整理事業	3億9,417万円	3億8,139万円	1,278万円
公共用地先行取得	1億9,400万円	1億9,400万円	0万円
合計	356億1,054万円	349億6,995万円	6億4,059万円

□水道事業会計の概要

水道事業は法律において「地方公営企業」と位置付けされており、事業に必要な経費は、原則として水道料金などの収入でまかなう「独立採算の原則」に基づき運営されています。

【問】水道課(三和庁舎) ☎76-1511



水道水をつくるための予算 (消費税抜)	
収益的収入	24億7,679万円
収益的支出	20億3,373万円
(収支差額)	4億4,306万円
水道施設を整備するための予算 (消費税込)	
資本的収入	3億9,407万円
資本的支出	15億2,841万円
(収支差額)	△11億3,434万円

事業評価を実施しました

市では、平成28年度に行った事業を対象とした事業評価を実施しました。評価にあたっては、各担当部署において事業の目的や効果の達成状況をもとに数値指標を設定して評価を行いました。

評価結果は、市公式ホームページおよび右記の市内各施設でご覧になれます。

【問】企画課(総和庁舎) ☎92-3111

■『事業評価書』を閲覧できる施設

【古河地区】古河庁舎市民総合窓口室、古河東公民館、中田公民館、はなももプラザ(地域交流センター)、いちようプラザ(駅西地域交流センター)

【総和地区】総和庁舎企画課、ユースセンター総和、とねミドリ館(生涯学習センター総和)

【三和地区】三和庁舎市民総合窓口室、燦SUN館(三和図書館資料館)